

## 拠点

### 拠点1 子どもの生活研究所【療育】

#### 1. 事業概況（運営方針・目標の実施状況）

めばえ学園、おおらか学園、東京都発達障害者支援センター、さらに保育所（すこやか園・宇奈根なごやか園）などの事業所の実質的な運営を有機的に連携させた「クローバーシステム」を基盤として、子どもの生活研究所こぐま学園、特定相談支援事業所との関係も含めて法人内の他の事業との協力体制を図りながら、事業運営を行った。

社会福祉法人嬉泉の基幹となる療育・保育の実践学習の場として、受容的交流理論の継承・発展に取り組み、職員の質的向上務めると共に、法人の職員研修の場としての位置づけを更に強化し、且つ積極的に人事交流を展開した。

また、社会福祉法人の責務として、世田谷区の世田谷区社会福祉協議会が設置する「社会福祉法人地域公益活動協議会」に参画し、地域における公益的な取り組みを実施し、世田谷区内で児童発達支援センター事業や相談支援事業などを通して中心的に関わった。

また、保育部門拠点と連携・協力し運営を行った。

#### 《子どもの生活研究所・こぐま学園、相談支援事業所》

世田谷区による「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」の指定を受け、めばえ学園、おおらか学園、赤塚福祉園の利用者の利用計画を作成し、サービス利用を援助するとともに他事業所利用の区民のサービス利用の援助等を行った。また支援会議を開催するなど地域の相談機関、サービス提供機関と連携を図りながら相談支援事業を実施した。

こぐま学園は自主運営の通所療育機関として、年齢や、地域、所属先にかかわらず、専門的な療育支援を発達障害児・者、及び家族への支援を実施している。法人独自の事業としての特質を生かし、利用者との信頼関係に根ざした一貫性のある支援の継続に努めた。

運営に関しては、利用者の方からの月謝のみでの運営を行っている独自の事業であることから、運営体制の見直しを行ってきている。また法人内にて職員研修の場として位置づけての事業であり、各事業所との協体制の下で運営した。今後も引き続き運営体制の整備を検討し実施していく。

今後も、法人内事業所との有機的な連携をはかり、さらに子どもの生活研究所内での一体的な運営を目指す。本年度は27名の利用があった。こぐま学園を卒業した利用者は、今年度も引き続き有料相談を利用する利用者が多く、その需要に対しては子どもの生活研究所にて職員を調整して対応した。

#### 《めばえ学園》

主に自閉症をはじめとする発達障害を抱える乳幼児に対し、生活の安定を図るとともに「人として基盤となる人間関係と自我を育てる療育実践」を行った。同時に子育ての主体である家族が子どもの実態を理解し、自信を持って子育てにあたれるようになるための支援に努めた。新たに東京都発達障害者支援センターが受託したペアレントメンター派遣事業等を活用した。

運営面においては、年々幼稚園や保育園の併用利用も増えてきたことで、利用実績からくる収入減により運営面に困難さが年々増してきた。平成30年度より、将来的に幼稚園・保育園の併用利用が増えてくることを想定して、定員を30名から20名に変更し安定した事業運営を目指した。しかし、利用児童の低年齢化や併用状況、また個々の状態も多岐にわたることから、結果利用実績の増加に繋げることが出来ず、支援体制の見直しも検討する等課題が残った。

また幼稚園・保育園の併用児童の増加に合わせ、訪問や関係者会議等、関係機関との連携をより積極的に展開していくことが求められた。このことは確実に次年度に実施していけるようにする。

児童発達支援センターとして受け入れの幅を広げると同時に多様なニーズに対応し、乳幼児期の療育をさらに強化していけるように、幼児期の療育意義の啓発、普及に努めた。

### 《おおらか学園》

支援においては、「受容的交流理論」の理念に基づき、個々の利用者が家庭及び地域社会の中で心身ともに安定し、より良い生活を実現することを目指した支援活動を行うことを基本として行った。外出の支援においては、より幅広い活動の経験を取り入れて、動きの柔軟性を持てるように支援の工夫をした。

家庭生活においては、保護者の高齢化や病気等に伴う、本人を含めた家庭状況の変化と多様な支援ニーズに対応するため、世田谷区及び他事業者等、関係諸機関との連携をより一層強化して支援に努めた。将来を視野にいたれた本人及び家族の生活を柔軟にサポートしていけるような支援体制を目指して家族に提案していて、何人かは今まで使っていなかった地域資源を活用する方向に動いてきているが、一部の家族は、いまだ家庭のみで抱えて、地域の資源を信用しなかったり、使うことに必要性を現時点で感じていなかったりといったことで、すすんでいかない状況がある。引き続き、相談支援体制との連携のもとすすめて行きたい。

対外的には、自立支援協議会、地域リハビリテーション実務者連絡会、せたがや福祉区民学会への参加等、世田谷区の地域福祉活動に協力、連携関係を深めるように努めた。地域福祉全体の中で施設に求められる機能と居宅支援、移動支援、短期入所などの社会生活面の支援が分化してきている状況が多少進んできて、家族もそういった福祉サービスの利用になれてきている。施設自体の運営課題と地域福祉の中で果たすべき役割等を把握、整理し、利用者主体の支援方針を守り、高める方向で地域資源との連携を前提とした運営を行った。

分室それぞれについては、今年度在籍の2名を障害者雇用の就職や就労継続支援B型事業所に移行の支援をした結果、年度半ばに移行が実現して、年度末まで継続した状況であったため、分室については解消したものと考えて、役割を終えた。来年度は、分室分の定員を減らして定員20名の運営にする予定である。

### 《東京都発達障害者支援センタートスカ》

相談支援と区市町村の発達障害者支援体制整備に向けてのバックアップの二つの柱で運営した。昨年度より後者の比重が高まっているが本年もその傾向を引き続けている。

相談支援では、実相談人数2751であったが来所・電話相談に至るケースは30%強であった。相談内容としては生活全般に関わる相談が主流であったが、本年度の特徴として女性からの相談が34%と増加してきていることがあげられる。

後者については、地域支援マネージャーを中心として、区市町村の支援体制整備に向けた助言、区市町村事業への協力、事例検討会への参加、また行政・教育・雇用就労・司法・福祉関係機関等が計画する研修等へ講師派遣等を行った。研修・講演講師の依頼、事例検討会への参加要請など昨年度に引き続き増加傾向にあった。センター主催の区市町村の地域連絡会を特別区・市町村別に6回開催したが、年度を追うごとに出席者も目的意識的に出席し活発な意見交換がなされ着実に定着化してきている。

東京都発達障害者支援者育成事業を受託し、中堅員を対象としたスキルアップ研修を実施した。相談研修4回、実技研修3回、実地研修2回。

東京都ペアレントメンター養成・派遣事業を受託し企画・運営を行った。本年度新たに35名のメンターを養成し、計61名による185回の活動を行った。本事業は、各区市町村が独自にペアレントメンター事業を実施していく体制づくりを目指しているが、本年2区市において独自事業を開始し計4区市町村となった。本事業自体への区市町村の理解にも濃淡があり、引き続き普及啓発が課題となっている。

区市町村全域に置いてライフサイクルを通しての支援体制の整備に向けて各々工夫し多様な取り組みを実施し始めていることを実感した1年でもあった。

## 2. 月間・年間行事等実施状況

別紙のとおり。

その他

- ・定期健診・生活習慣病予防健診の実施状況

各自で受診のため別々。

職員定期健診・めばえ・おおらか・トスカ・相談・こぐま 19人

生活習慣病予防検診・めばえ・おおらか・トスカ・相談・こぐま 14人

- ・ストレスチェックの実施

## 3. 職員体制

\*別紙組織図を添付

## 4. 職員研修

めばえ学園

期日	研修名	開催場所	参加職員
4/7	世界自閉症啓発デーシンポジウム	灘尾ホール	園長 児童指導員2名
4/ 25	顧問医ケース検討会	子どもの生活研究所	園長 児童指導員2名
5/9	世田谷りはねっと	世田谷区総合福祉センター	児童指導員1名
5/22	東京都発達障害支援協会 平成30年度第1回研修会 被災地子ども達の暮らし～7年間の支援の道のり	国分寺労政会館・第4会議室	児童指導員 1名
6/6	東京都社会福祉協議会知的発達障害部会通所施設分科会全体会	飯田橋セントラルプラザ	園長
6/10	世田谷区障害児通所事業所ワークショップ	成城ホール	園長
6/ 13	きぬせん勉強会「障害者総合支援法のいままでとこれから」	砧総合支所	児童発達支援管理責任者・児童指導員・保育士3名
6/19	東京都立久我山青光学園学校公開	東京都立久我山青光学園	園長
6/ 22	東京都社会福祉協議会知的発達障害部会児童施設分科会第1回定例会	飯田橋セントラルプラザ	園長
6/23	新任職員フォローアップ研修	嬉泉福祉交流センター-袖ヶ浦	園長・保育士1名
6/ 29	顧問医ケース検討会	子どもの生活研究所	園長 児童指導員 2名
7/ 2・3	全国知的障害関係施設長等会議	東京国際フォーラム	園長
7/12	世田谷区砧エリア自立支援協議会	砧総合支所	園長・児童発達支援管理責任者

7/14	清瀬市子ども発達支援・交流センター公開講座 「発達障害と不安」	清瀬市児童センター「ころぼっくる」ホール	児童指導員2名、保育士1名
7/12	世田谷りはねっと	世田谷区総合福祉センター	児童指導員1名
7/25	知的障害発達障害部会児童施設分科会講演会	飯田橋セントラルプラザ	園長
8/ 18～20	夏季療育合宿	嬉泉福祉交流センター袖ヶ浦	児童指導員1名
8/23	発達障害理解のための講演会 発達障害のある子どもを生活の中で支援する	成城ホール	園長
9/ 4	平成30年度社会福祉事業従事者人権研修	中野ZEROホール	児童指導員1名
9/5	東京都発達障害者支援体制整備推進事業 発達障害者相談支援スキルアップ研修会	ワイム貸会議室御茶ノ水	園長
9/13	平成30年度社会福祉事業従事者人権研修	中野ZEROホール	児童指導員1名
9/ 22	第32回自閉症実践療育セミナー	御茶ノ水損保会館	園長・児童発達支援管理責任者・児童指導員・保育士5名
9/ 28	顧問医ケース検討会	子どもの生活研究所	園長 児童指導員2名
10/1	せたがや福社區民学会	昭和女子大学	園長 指導員1名
10/ 3	平成30年度社会福祉事業従事者人権研修	中野ZEROホール	児童指導員1名
10/ 4	都立久我山青光学園学校公開	都立久我山青光学園	児童発達支援管理責任者
10/13	知的発達障害部会児童施設分科会障害福祉実践発表会	弘済会館	園長 児童指導員1名
10/ 27	防災運動会	船橋小学校	保育士1名
11/12	指定障害児通所支援事業所説明会	東京都庁第1本庁舎	園長
11/ 15	子育て支援講演会講演会	中央文化センターひばりホール	看護師
11/ 17	せたがや福社區民学会	日本体育大宇	園長、児童発達支援管理責任者1名
11/12	指定障害児通所支援事業所説明会	東京都庁第1本庁舎	園長
1/9	世田谷りはねっと	総合福祉センター	児童指導員1名
12/ 7	顧問医ケース検討会	子どもの生活研究所	園長・児童指導員1名
1/ 9	虐待防止研修会	子どもの生活研究所	園長 児童発達支援管理責任者、児童指導員・保育士4名

1/16	東京都発達障害者支援体制整備推進事業 発達障害者相談支援スキルアップ研修会	社会福祉保健医療研修センター	児童発達支援管理責任者
2/ 6	顧問医ケース検討会	子どもの生活研究所	園長・児童指導員1名
2/7	砧エリア自立支援協議会	砧総合支所	園長
2/ 9	マカトン法セミナー	旭出学園	園長
3/3	動作法勉強会	子どもの生活研究所	園長、児童発達支援管理責任者、児童指導員・保育士4名
3/ 20	顧問医ケース検討会	子どもの生活研究所	園長・児童指導員1名
3/23	新人職員研修	袖ヶ浦福祉交流センター	園長1名 保育士1名

### おおらか学園

期日	研修名	開催場所	参加職員
4/ 7	世界自閉症啓発デー2018 シンポジウム	灘尾ホール	園長
5/9	世田谷りはねっと	総合福祉センター	支援員 1名
5/16	平成30年度知的発達障害部会総会	全理協ビル	園長
5/17	世田谷区手をつなぐ親の会 定期総会講演会	三茶チャレナード	園長
6/5	作業環境の工夫	世田谷区総合福祉センター	支援員 1名
6/6	新しい事例検討のあり方を学ぶ～PCAGIPを体験する	飯田橋セントラルプラザ	主任支援員 1名
6/26	嘱託医のケース検討会	子どもの生活研究所	園長 主任支援員 1名 支援員 10名
7/2, 3	全国知的障害関係施設長等会議	東京フォーラム	園長
7/14	赤塚福祉園祭り	赤塚福祉園	支援員 2名
7/26	嬉泉福祉交流センター袖ヶ浦夏祭り	嬉泉福祉交流センター袖ヶ浦	支援員 1名
7/28	わかばの家夏祭り	わかばの家	支援員 1名
9/4	社会福祉事業従事者人権研修	なかのZEROホール	支援員 2名
9/5	東京都相談支援従事者現任研修	東京オリンピック記念青少年総合センター	支援員 1名
9/13	社会福祉事業従事者人権研修	なかのZEROホール	支援員 2名
9/19	感染症の基礎知識と予防策	世田谷区総合福祉センター	看護師
9/22	人間性重視の自閉症支援を考える	損保会館	園長主任支援員 支援員 8名

10/3	社会福祉事業従事者人権研修	なかの ZERO ホール	支援員 2 名
10/22, 23	第 32 回全日本自閉症支援者協会研究大会三重大会	アスト津	園長
11/10	東京都障害者通所施設職員研修会合同開催	飯田橋セントラルプラザ	看護師
11/14	世田谷りはねっと	総合福祉センター	支援員 3 名
12/1, 2	パーソナリティ・アセスメント<入門>	明治安田こころの健康財団	支援員 1 名
12/11	強度行動障害アドバンス研修公開講座	研究社英語センター	支援員 1 名
12/22, 23, 24	法人冬季療育合宿	嬉泉福祉交流センター袖ヶ浦	支援員 1 名
1/18	法人を超えた事業所間のつながり～高齢化の課題を地域の事業所で共有しよう～	滝野川学園	支援員 1 名
1/20	社会福祉法人嬉泉全体職員研修会	浦安ブライトンホテル	園長主任支援員 支援員 9 名調理員
1/30	成人発達障害の人々の生きにくさと支援課題	東京都社会福祉保健研修センター	主任支援員 1 名
2/7	改めて合理的配慮を考える	ハイライフプラザいたばし	支援員 2 名
2/7	制度の切れ目を埋めよう～地域医療と成人期移行、医療と福祉のできること～	成城ホール	支援員 1 名
2/16	手を繋ぎ心を繋ぎ続く未来～共生社会への道のりと課題～	飯田橋セントラルプラザ	支援員 1 名
2/23	成年後見制度の考え方と実際～利用者にとって、職員にとって制度とは～	福祉プラザ台東清峰会	支援員 1 名

## 5. 実習生等の受入

### めばえ学園

#### ア 実習生

総数 12名

青山学院女子短大

1名

東京都市大学

1名

十文字学園女子大学

1名

目白大学

2名

白梅学園短期大学

1名

東洋英和女学院大学

1名

上智社会福祉専門学校

1名

大妻女子大学

2名

日本社会事業大学

2名

#### イ 研修

総数 57名

独立行政法人国立特別支援教育研究所専門研修 (2回)

34名

東京都発達障害スキルアップ実地研修

12名

こども教育宝仙大学学生・教諭

11名

#### ウ 見学

総数 48名

入園希望者保護者

31名

社会福祉法あだちの里	施設長・職員	5名
株式会社	ニチレイふれあい基金	4名
東京都社会福祉協議会	善意銀行関係者	2名
東京都特別支援教育就学相談の実施	(対象児童・生徒の行動観察)	1名
東京都市大学	学生	1名
十文字学園女子大学	学生	1名
社会福祉協議会	船橋地区事務局職員	1名
映画製作	関係者	2名

エ	ボランティア	
	大東学園高等学校学生	総数 2名
	東京都市大学学生	1名
	十文字学園女子大学学生	1名

#### おおらか学園

ア	実習生	総勢 10名
	東洋英和女学院大学	4名
	東海大学	2名
	十文字学園女子大学	2名
	立教女学院大学	1名
	東京都市大学	1名
イ	研修	総数 18名
	東京都発達障害スキルアップ実地研修	18名
ウ	見学	総数 10名
	福祉施設関係者	2名
	おおらか学園入園希望見学者・保護者	2名
エ	ボランティア	なし

## 年 間 行 事 等 実 施 状 況

項 目 月	行 事				職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		そ の 他			
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容		
4月	24日	全体保護者会(おおらか)	22日	動作法(めばえ)	19日	職員会議(週1回)	27日	防災訓練	27日	身体測定	14日	場長会		
	26日	全体保護者会(めばえ)		誕生日会(おおらか)		新任職員歓迎会				体重測定				
	27日	全体保護者会(めばえ)	21日	土曜日開園(おおらか)		クローバ運営会				衛生委員会				
5月	12日	土曜日開園(おおらか)		誕生日会(おおらか)	24日	職員会議(週1回)	25日	防災訓練	25日	体重測定	24日	場長会		
	14日	動作法(めばえ)				クローバ運営会			衛生委員会					
	30日	すすみグループ												
6月	8日	就学説明会(めばえ)	1日	誕生日会(おおらか)	21日	職員会議(週1回)	7日	防災訓練	22日	衛生委員会	日	理事会		
	25日	動作法(めばえ)	9日	土曜日開園(おおらか)		クローバ運営会			7日	内科健診(めばえ)			13日	場長会
	20日	すすみグループ(めばえ)							7日	体重測定			15日	評議委員
7月		誕生日会(おおらか)	27日	施設内宿泊体験(おおらか)	26日	職員会議(週1回)	27日	防災訓練	27日	健康診断(おおらか)	9日	場長会		
	21日	夏祭り(合同)	18日	すすみグループ(めばえ)		クローバ運営会				体重測定・				
	31日	動作法(めばえ)								衛生委員会				
8月		誕生日会(おおらか)	18日	土曜日開園(おおらか)	18-205 23日	職員会議(週1回)	31日	防災訓練	31日	健康診断(おおらか)	16日	場長会		
	24日	動作法(めばえ)	31日	施設内宿泊体験(おおらか)		夏季療育合宿				体重測定				
	3日	施設内宿泊体験(おおらか)				クローバ運営会				衛生委員会				
9月	15日	土曜日開園(おおらか)	1日	施設内宿泊体験(おおらか)	20日	職員会議(週1回)	28日	防災訓練	28日	衛生委員会	26日	場長会		
	11日	動作法(めばえ)	8日	すこやかとの合同行事秋を楽しむ		クローバ運営会				健康診断(おおらか)				
	22日	自閉症実践療育セミナー		会(めばえ)						体重測定				
	28日	保護者向け講演会(めばえ)		)									21日	理事会
10月	24日	保護者懇談会(めばえ)	11日	秋の一泊旅行(おおらか)	18日	職員会議(週1回)	26日	防災訓練	26日	健康診断(おおらか)	19日	場長会		
	30日	動作法(めばえ)	26日	施設内宿泊体験(おおらか)		クローバ運営会				体重測定				
										衛生委員会		理事会		



